



佐藤 富夫 議員

- 1、行政のリスク管理を問う
- 2、学力向上対策を問う

Q 昨年9月議会で役所の内部統制の提言をしたにも関わらず、本市職員の人事関連情報に不正アクセス、事務処理の基本的ミス等々、行政事務のプロとして許されないことが続いて全国的に士気の低下がある。①このことは内部統制の欠如と思えない。見解を問う。

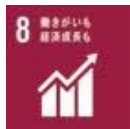
②前回の提言を踏え、どのように議論をし、検討を進めてきたか、成り行きを示せ。
③仙台市、石巻市でも職員の不祥事は続いており、対岸の火事ではない。刻々の経過の中にも、行政のリスクは続いている。先行したリスク管理を提言するのかがか。

A 市長 ①について。指摘の通り、リスク管理の欠如は真摯に受け止め、複数チェック、セキュリティ管理の徹底をし万全を期す。
②について。①の事業は部課長会議で指示した。また、都道府県、政令都市の法令義務の動向は、宮城県・大阪市・静岡市など既に内部統制を定め



▲市役所とは、市民の役に立つ所、行革は積極的に進める

Q 行政のリスク管理を問う
A 法に従い早期に方針を定める



て。指摘の通り、リスク管理の欠如は真摯に受け止め、複数チェック、セキュリティ管理の徹底をし万全を期す。

ている事例を本市のリスク管理の参考とする。
③について。平成32年の4月まで、前述の県、政令都市は基本方針を策定する事になっている。その他都市である本市については、宮城県などの先行事例を参考に、可能な限り早期に導入できる様に努める。



▲柳の目北地区市境、石巻合同庁舎とめぐみ野市街地



五ノ井惣一郎 議員

- 1、赤井東部地区の土地利用について問う
- 2、大塩地区等の土砂災害の対策について問う

Q ①震災後、赤井東部地区の石巻市境は、石巻合同庁舎、石巻あゆみの駅、仙台間の高速バスの乗降場、石巻西高関連のパークアンドライド、さらに石巻港から三陸道石巻港インターまでの拡幅工事が進められている。柳の目地区開発推進委員会から有効土地および土地利用転換適

正化の要望書が提出されている。早期に赤井東部の国土利用計画の見直しを図るべきである。
②免許センター西側の災害公営住宅西隣に、太陽光発電の建設が予定されているようだが、本市の関わりはあるか。
③本市全域の国土利用の見直しの必要がある。考えを伺う。

A 市長 ①市境で進む土地利用の変化への対応は不可欠である。関係機関の宮城県および石巻地区広域行政事務組合との協議を進め、石巻地方拠点都市計画への位置付けの協議を進め、県の同意を得た。
赤井柳の目北地区および赤井川前三番地区の商業系を中心とした複合施

設予定地区は、市街化編入候補としての「一般保留」の位置付けを県に要望した。
②農地転用の許可申請は、農業委員会に提出されているが、施設の建設には市は関与していない。
③土地利用施策は、都市計画の線引き見直しに合わせ、震災復興により変化した土地利用に合わせた土地利用の方向性を検討する。

Q 赤井東部地区の土地利用に伺う
A 市街化編入を県に要望している

